

三菱有圧換気扇用 給気タイプウェザーカバー 取付工事・取扱説明書

この製品は、産業用有圧換気扇と組合わせて使用するものです。
この製品の性能、機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。
海岸沿い、および海風の当たる地区での設置は錆が発生しますので、塗装品（特殊品）をご使用ください。

形 名		適 用 機 種	ステンレス製
防鳥網付	防虫網付		
QWH-20SA	QWH-20SAM	羽根径 20cm の有圧換気扇	
QWH-25SA	QWH-25SAM	羽根径 25cm の有圧換気扇	
QWH-30SA	QWH-30SAM	羽根径 30cm の有圧換気扇	
QWH-35SA	QWH-35SAM	羽根径 35cm の有圧換気扇	
QWH-40SA	QWH-40SAM	羽根径 40cm の有圧換気扇	
QWH-50SA	QWH-50SAM	羽根径 45・50cm の有圧換気扇	
QWH-60SA	QWH-60SAM	羽根径 60cm の有圧換気扇	


取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みにになり、正しく安全に取付けてください。
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。
取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用前に必ずこの説明書をお読みにになり、正しく安全にお使いください。
なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。


この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること


誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を記号で区分して説明しています。

**注意**

誤った取扱いをしたときに傷害または建物・機械などの損害に結びつくもの

**注意**

本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実に行う。
(落下によりけがをすることがあります)
薄壁取付の場合でも通しボルトを使用しない。
(メンテナンスの際に落下する等のおそれがあります)
部品の取付けは確実に行う。
(落下によりけがをすることがあります)
取付けやお手入れの際は手袋を着用する。
(端面などでけがをすることがあります)

**指示に従い必ず行う**

図記号の意味は、次のとおりです。

取付け前のお願い

取付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には取付けないでください。

- ・腐食性ガスが発生する場所
- ・強酸・強アルカリ性・海外近くで塩風にさらされている場所
- ・常時振動したり、振動しやすい場所
- ・天井面、床面

適用サイズを超える有圧換気扇と組合わせて使用しないでください。
屋外から点検できる場所に取付け、必ず定期的な点検を行ってください。
(防虫網・防鳥網のメンテナンスが屋外側からできる所に取付けてください)
下方開口部（吸入口）に網が装備されており、取付工事の際に網の変形のおそれがありますので、十分注意してください。
保管・保存は乾いた清浄な雰囲気（乾燥機）の場所に、梱包状態のまま正立させてください。

使用上のご注意

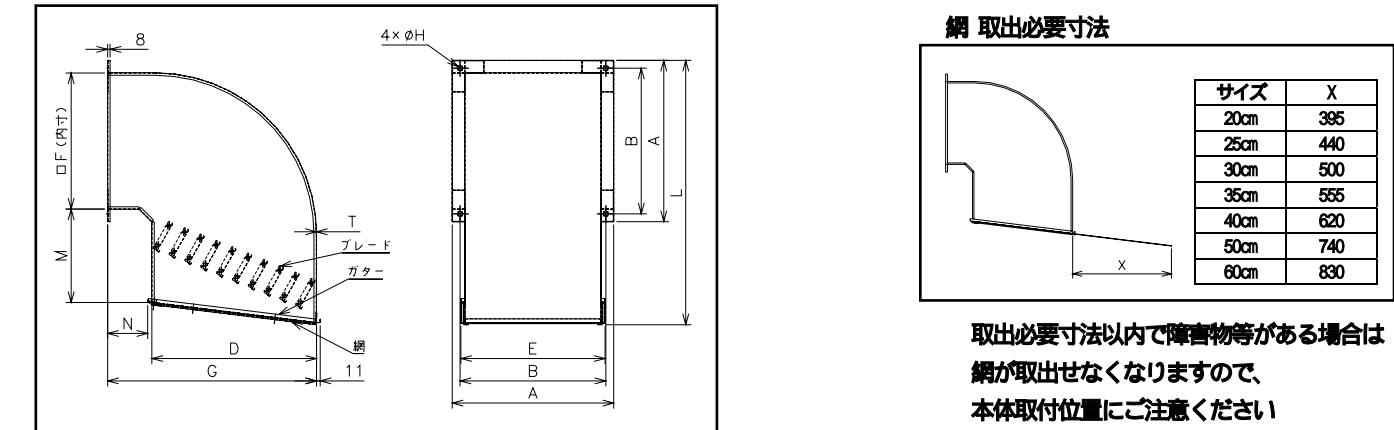
給気専用です。排気用で使用する場合は排気タイプまたは給排気タイプをお選びください。
当該品をご使用の場合でも、屋内への雨水浸入は完全に防止することはできません。雨水が浸入する場合は給気運転を停止するなどの対策をしてください。また、給気口近くの電装品などの配置、設置には雨水浸入を想定して十分ご注意ください。
屋内や屋根のヒサシの直下などで、定期的に手入れされず汚れた状態続く場合や、常時湿潤している場合などでは発錆腐食のおそれがあります。
防虫網・防鳥網は油やほこり、虫等で目詰まりを起こさないように定期的に点検・清掃してください。
(防虫網の場合は約3ヶ月に1度、防鳥網の場合は約6ヶ月に1度を目安としてください)
網、ブレードに油やほこり等が付着すると風量低下、防雨性能低下や異常音発生の原因となりますので定期的に点検し清掃を行ってください。
防虫網・防鳥網の取付け、取外しの際は、落下、脱落のないように注意して行ってください。
防虫網・防鳥網は専用品をご使用ください。
当該品をご使用の場合でも、虫・異物の屋内への侵入は完全に防止することはできません。
当該品は構造上、やむをえず一部鋭利な箇所があります。作業中のけがを防ぐため、保護帽、保護手袋を必ず着用してください。

仕様

形 名	材 質	表 面 色	標 準 装 備	
			防鳥網	防虫網
QMH-SA(M)	SUS304 (ステンレス)	ステンレス地金色 (ツヤなし)	エキスパンドメタル 10×21×0.8mm	エキスパンドメタル 3.2×4.4×0.4mm

形名末尾(M)は
防虫網を標準装備

外形寸法図



変化寸法表

適用 有圧 換気扇	形名		外形寸法 (mm)												質量 (kg)
	防鳥網	防虫網	A	B	D	E	F	G	H	L	M	N	T	ブレード枚数	
20cm	QMH-20SA	QMH-20SAM	315	280	295	271	245	430	10	515	193	122	0.6	6	5.2
25cm	QMH-25SA	QMH-25SAM	365	330	340	321	295	475	10	596	218	122	0.6	7	6.6
30cm	QMH-30SA	QMH-30SAM	415	380	400	371	345	535	10	678	243	122	0.6	8	8.3
35cm	QMH-35SA	QMH-35SAM	484	434	455	430	404	595	15	789	282	127	0.6	9	10.4
40cm	QMH-40SA	QMH-40SAM	510	460	520	456	430	660	15	836	295	127	0.6	10	11.7
45・50cm	QMH-50SA	QMH-50SAM	610	560	640	556	530	780	15	1000	345	127	0.8	13	20.4
60cm	QMH-60SA	QMH-60SAM	700	650	730	646	620	870	15	1146	390	127	0.8	14	26.2

取付方法

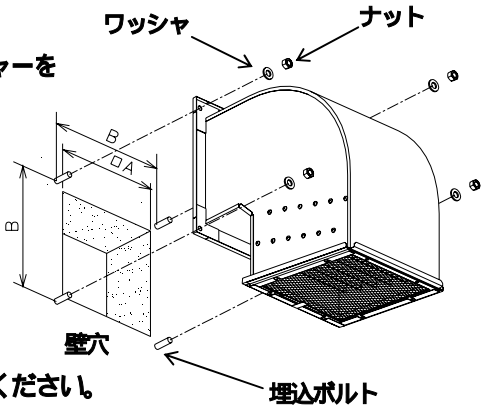
取付方法は取付場所により、埋込ボルト取付け、または有圧換気扇システム部材を用いた取付けがあります。

埋込ボルト取付けの場合

下表の寸法を参照して、図のように埋込ボルトを埋め込み、市販のナット、ワッシャーを使用して確実に固定する。

サイズ	A (mm)	B (mm)	埋込ボルト
20cm	245	280	M8
25cm	295	330	M8
30cm	345	380	M8
35cm	404	434	M10
40cm	430	460	M10
45・50cm	530	560	M10
60cm	620	650	M10

固定するボルト、ワッシャー、ナットは、いずれもステンレス製を使用してください。



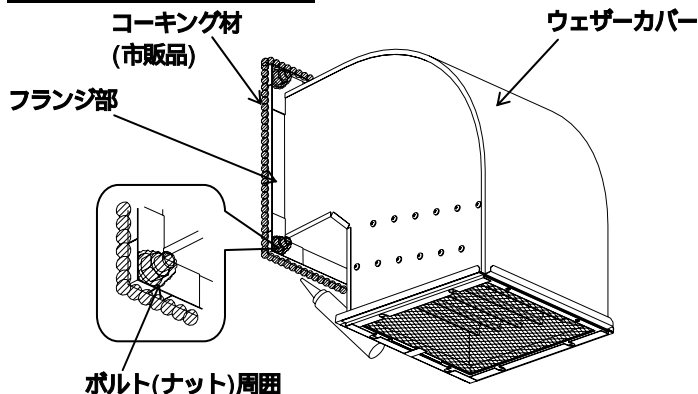
取付方法 つづき

有圧換気扇システム部材を用いた取付けの場合

ご使用になる有圧換気扇システム部材の取付工事説明書を参照して、付属のナット、ワッシャー（各4個）を使用し、確実に固定します。

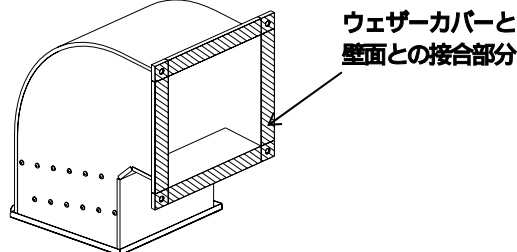
取付け後の防水処理

取付け後は、図のように市販のコーキング材で防水処理を施す。



下記の部分は、わずかな隙間でも雨水浸入のおそれがありますので十分コーキングまたはシーリングを行ってください。

ウェザーカバーと壁面との接合部分
フランジ部外周と壁面の隙間
取付け後のボルト(ナット)周囲



取付け後の確認

取付け後は、次のことを確認してください。

製品が確実に取付けてありますか。
取付け後の防水処理は施してありますか。
有圧換気扇を運転して、異常な振動や異常音がありませんか。

お手入れのしかた

防虫網・防鳥網に油やほこり、虫等が付着すると防雨性能低下、風量低下や異常音発生の原因になりますので定期的に点検・清掃してください。

（防虫網の場合は約3ヶ月に1度、防鳥網の場合は約6ヶ月に1度を目安としてください）

海岸沿い、および海風の当たる地区での設置環境では、付着した塩分などを除去するために定期的に水洗いを行ってください。

（塩分やどろなどの汚れが錆の発生原因になります）

ブレードに油やほこり等が付着すると防雨性能低下の原因になりますので約6ヶ月に1度を目安に点検・清掃してください。

防虫網・防鳥網、ブレードは屋外側から取外します。

点検項目

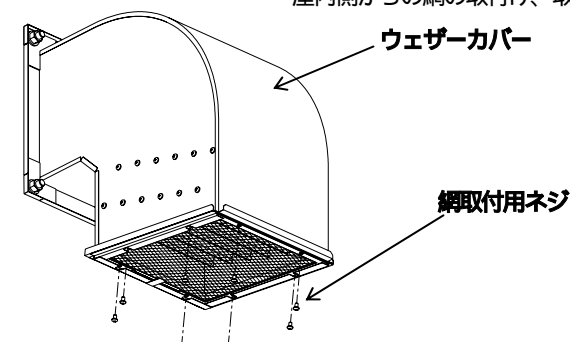
- ・製品の取付け状態は正常であるか
- ・ネジ類に緩みなどないか
- ・製品に変形や異常な傷がないか

- ・コーキング材またはシール材に亀裂など、劣化していないか
- ・製品各部に錆などないか
- ・製品内部に油やほこりなどが付着していないか

点検の結果、異常が見つかった場合は、修理・部品(製品)の交換をお買上げの販売店・工事店、もしくは当社支社/支店に依頼してください。

網の取外し

次の手順で取外します。取付けは逆の手順で行います。取付けの際は網取付方向にご注意ください。
屋内側からの網の取付け、取外しはできません。



1. 網の取外し

網取付用ネジ（8本）を外す。

引掛金具（Vの字金具）を下方へ下げる。

（引掛金具が変形しないようにしてください）

網の保持金具（Lの字金具）部を引掛金具より引き出す。

ウェザーカバー正面側から更に引き出し、取り出す。

（網の落下にご注意ください）

お願い

網の保持金具部を引掛金具より引き出したことを確認してから、網を引き出してください。

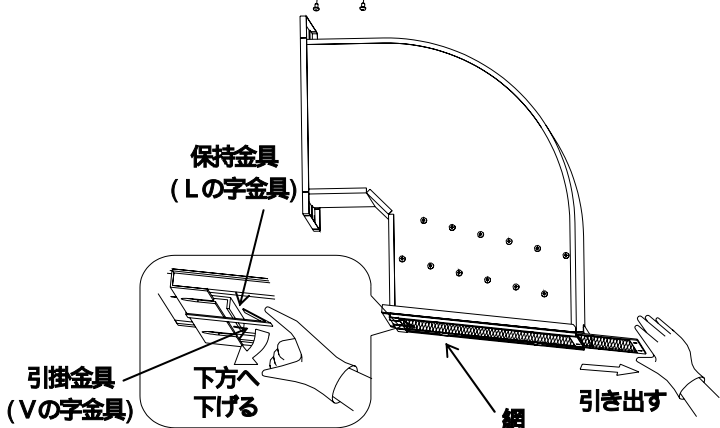
2. 網の清掃

網は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いよく乾かす。

お願い

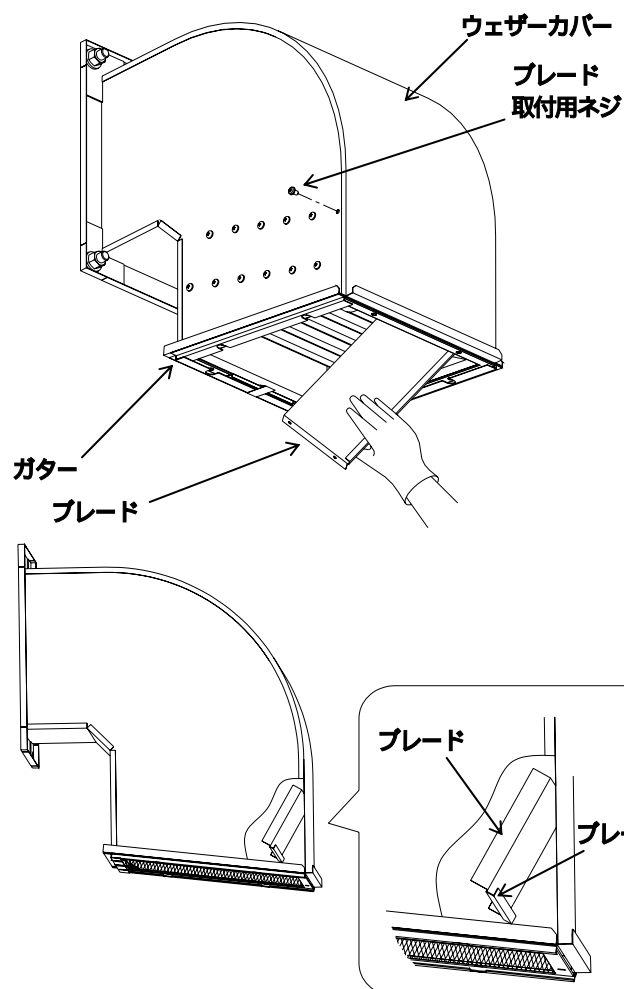
お手入れに下記溶剤等を使用しないでください。

シンナー、アルコール、その他化学薬品（酸・アルカリ洗剤）
ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学
ぞうきんの薬剤
（腐食や変色、変質などの原因になります）



ブレードの取外し

次の手順で取外します。
屋内側からのブレードの取付け、取外しはできません。



1. ブレードの取外し

網を取外す。
(網の取外しを参照ください)
ブレード取付用ネジ(1枚あたり4本)を外す。
ウェザーカバー内でブレードを回転させて下方へ引き出す。
(ガター部で妨げられますのでご注意ください)

2. ブレードの清掃

ブレードは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いよく乾かす。

お願い

お手入れに下記溶剤等を使用しないでください。
シンナー、アルコール、その他化学薬品(酸・アルカリ洗剤)
ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学
ぞうきんの薬剤
(腐食や変色、変質などの原因になります)

3. ブレードの取付け

取付けは取外し逆の手順で行う。
(ブレード樋部が下方側に位置するようにします)

お願い

取付け方向は正しく取付けてください。
(防雨性能の低下などの原因になります)

錆取りの方法

万一本製品が発錆に至った場合は、市販のステンレス用錆取り剤等で錆取りを行ってください。
(錆取りの後、表面色調などが変化することがあります。)

三菱電機システムサービス株式会社

〒154-8520 東京都世田谷区太子堂 4-1-1(キャロットタワー20F)

お問い合わせは下記へどうぞ

北日本支社	〒984-0042	仙台市若林区大和町 2-18-23	(022)238-1761
北海道支社	〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	(011)890-7515
東京機電支社	〒108-0022	東京都港区海岸 3-19-22	(03)3454-5511
中部支社	〒461-8675	名古屋市東区矢田南 5-1-14	(052)722-7602
北陸支店	〒920-0811	金沢市小坂町北 255	(076)252-9519
関西機電支社	〒531-0076	大阪市北区大淀中 1-4-13	(06)6454-0281
中四国支社	〒732-0802	広島市南区大州 4-3-26	(082)285-2111
四国支店	〒760-0072	高松市花園町 1-9-38	(087)831-3186
九州支社	〒812-0007	福岡市博多区東比恵 3-12-16(東比恵スクエア)	(092)483-8207

2009 年 4 月作成

この印刷物は、2009 年 4 月の発行です。なお、お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。

X903090301